

# 國學院大學學術情報リポジトリ

## 彙報

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2023-02-10 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 國學院大學研究開発推進センター メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/2301">https://k-rain.repo.nii.ac.jp/records/2301</a>

# 彙報

▽文部科学省オープン・リサーチ・センター整備事業「モノと心に学ぶ伝統の知恵と実践」関連

・「私立大学学術研究高度化推進事業」に係る中間評価(平成二十一年度実施分)に伴う研究進捗状況報告書の作成、九月二十九日(火)に文部科学省へ提出

▽文部科学省大学院教育改革推進プログラム「高度博物館学教育プログラム」(博物館学教育情報センター) 関連

〈文部科学省への申請業務等〉

・文部科学省・組織的な大学院教育改革推進プログラム『高度博物館学教育プログラム』申請書の作成、平成二十一年五月二十一日(金)に文部科学省へ提出

・組織的な大学院教育改革推進プログラム委員会によるヒアリング実施、平成二十一年八月十一日(火)

・採択決定通知、平成二十一年八月三十一日(月)

〈特別講義〉

・白承玉(釜山広域市立博物館学芸研究室長)「釜山博物館の現状と今後の課題」、平成二十一年十二月七日(月) 十七時五十分～十九時二十分、若木タワー〇五〇二教室

・全年(釜山広域市立博物館前学芸研究室長)「大韓民国の博物館」、于大方(西安于右任故居紀念館館長)「中華人民共和国陝西省博物館事情」、平成二十一年十二月十九日(土) 十二時四十分～十五時五十分、若木タワー〇五〇二教室

〈出張〉

・青木豊(教授)・落合知子(文学部准教授)・伊藤慎二(助教)「長野県下高井郡木島平村における学校博物館インターシップ実施に向けた事前協議・調査」、平成二十一年十月二十二日(木) 二十三日(金)、長野県下高井郡木島平村、木島平村中学校・木島平村教育委員会

・青木豊・落合知子・伊藤慎二「大韓民国釜山広域市立博物館におけるインターシップ実施に向けた事前協議・調査」、平成二十一年十一月二日(月)～四日(水)、大韓民国釜山広域市、釜山広域市立博物館・釜山大学校博物館・東亜大学校博物館

・青木豊教授・落合知子・伊藤慎二「中華人民共和国西安于右任紀念館におけるインターシップ実施に向けた事前協議・調査」、平成二十一年十一月二十日(金)～二十三日(月)、中華人民共和国陝西省西安市、西安于右任故居紀念館・西安博物院・西北大学博物館・陝西省博物館・半坡遺址博物館

・青木豊・落合知子・伊藤慎二「熊本県市房山神宮里宮・一宮神社基礎調査(神社博物館インターシップ実施に向けた事前協議・調査)」、平成二十一年十二月二十三日(水)～二十五日(金)、

熊本県球磨郡水上村、市房山神宮

▽「招魂と慰霊の系譜に関する基礎的研究」事業

〈「慰霊と追悼」研究会〉

- ・第二十三回 中山郁(講師)「戦争体験を書くこと、語ることと慰霊―あるビルマ戦線生還者の事例から―」、平成二十一年四月二十五日(土) 十五時〜十七時、学術メディアセンター(A M C)棟五階〇六会議室

- ・第二十四回 粟津賢太(南山宗教文化研究所研究員)「媒介される記憶―沖繩における遺骨収集の展開を中心に―」、平成二十一年五月二十三日(土) 十六時〜十八時、A M C棟五階〇六会議室

- ・第二十五回 関敦啓(愛知学院大学大学院文学研究科研究員)「木曾御嶽信仰における霊神の存在形態―祭祀・供養―」、平成二十一年八月一日(土) 十五時〜十七時、A M C棟五階〇六会議室

- ・第二十六回 津田勉(山口県護国神社禰宜・本センター共同研究員)「招魂社の発生とその信仰思想の系譜―幕末長州藩を起点として―」、村岡達也(大学院博士課程前期二年)「近世以降長州藩に於ける宗教政策からみる慰霊・顕彰祭祀の系譜」平成二十一年八月二十一日(金) 十四時〜十八時、A M C棟五階〇六会議室
- ・第二十七回 喜多村理子(新鳥取県史編さん専門部会委員)「語りと記録にみる庶民の徴兵除け感情」、平成二十一年十月三十日(金) 十七時半〜十九時半、A M C棟五階〇六会議室

- ・第二十八回 坂井久能(神奈川県立神奈川総合高等学校教諭)「管内神社等の創建とその機能」、平成二十一年十一月二十八日(土) 十五時〜十七時、A M C棟五階〇六会議室

〈シンポジウム〉

- ・「霊魂・慰霊・顕彰の民俗」 発題者 川村邦光(大阪大学教授)「戦死者の霊、亡霊、そして弔いをめぐって」、白川哲夫(京都府立大学講師)「揺れ動く魂―慰霊施設に人々が求めたもの―」、中山郁「戦没英霊との出会い、そして慰霊―ニューギニア慰霊巡拝にみる霊魂観―」、コメンテーター 新谷尚紀(国立歴史民俗博物館教授)、司会 阪本是丸、平成二十二年二月十三日(土) 十三時〜十八時半、A M C棟一階常磐松ホール

〈出張〉

- ・星野光樹・宮本誉士 「山口県招魂社調査」、平成二十一年十二月十七(木)〜二十日(日)、山口県山口市、山口県文書館

▽「日本発 共存社会モデル構築による世界貢献(共存学)」プロジェクト

〈研究会〉

- ・共存学プロジェクト第一回公開研究会「“緑色共同体”づくりを通じた北東アジア―日韓市民社会フォーラム二〇〇九参加報告会―」 古沢広祐(経済学部教授)「全体報告」、康成文「農村集落と公共事業(ダム建設)」について、冬月律「農村集落と

有機農業、伝統文化」について、高橋克秀(経済学部教授)「今後の展開について」、平成二十一年十一月二十三日(月) 十六時～十八時、若木タワー〇五〇八演習室

〈出張〉

・古沢広祐・高橋克秀・康成文・冬月律 「日韓市民社会フォーラム二〇〇九」参加、平成二十一年十月十五日(木)～十八日(日)、大韓民国全羅北道鎮安郡・全州市・ソウル特別市

・古沢広祐 「コペンハーゲン国際会議(COP15会合)」参加、平成二十一年十二月十四日(月)～二十日(日)、デンマーク王国コペンハーゲン市

・古沢広祐・重村光輝 「鹿児島市内の有機農業と販売に関する調査」、平成二十一年十二月十一日(金)～十四日(月)、鹿児島県鹿児島市

・重村光輝 「徳島県上勝町実地調査」、平成二十一年十二月二十一日(月)～二十三日(水)、徳島県勝浦郡上勝町

▽平成二十一年度 研究開発推進センター研究会

・第一回 星野光樹「神葬祭と近代」、平成二十一年七月八日(水) 十八時半～二十時半、AMC棟五階プロジェクトルーム2

・第二回 「センター研究紀要第四号投稿者研究発表」、平成二十一年十一月十一日(水) 十八時～二十一時、AMC棟五階プロジェクトルーム2

・第三回 上野景文(駐バチカン市国日本国特命全権大使)「欧州・バチカンから日本を考える」(明治神宮国際神道文化研究所共催)、平成二十一年十一月十八日(水) 十八時～二十時、AMC棟五階〇六会議室

・第四回 「センター研究紀要第四号投稿者研究発表」、平成二十一年十二月二日(水) 十八時三十分～二十一時、AMC棟五階プロジェクトルーム2

▽国際学術交流事業

〈アメリカ合衆国・ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所客員研究員派遣〉

・西高辻信宏(共同研究員)  
〈外国人研究者短期招聘〉

・招聘研究員R・マーフィー(Murphy, Regan) アメリカ合衆国ハーバード大学大学院宗教学専攻博士課程)、平成二十一年十一月二十一日(土)～十二月十二日(日)

・国際交流研究会 R・マーフィー「近世日本に於ける国学と仏教―言語・歴史・儀礼―」、平成二十一年十二月九日(水) 十五時～十七時、AMC棟五階〇六会議室

▽外部研究機関との共催研究事業

・財団法人神道文化会主催、本センター共催 公開講演会「相撲と

神道文化」 「基調講演」 加藤健司（鶴岡八幡宮教学研究所長）  
 「相撲節会と神事相撲について」、「トークセッション」 舞の海  
 秀平（元小結）、司会Ⅱ藤井康生（NHKアナウンサー）、  
 「シンポジウム」 パネリストⅡ木村容堂（第三十代木村庄之助）  
 「現代の相撲と神事・土俵祭」について、村田邦男（日本相撲協  
 会相撲博物館学芸員） 「大相撲にみられる神事性について」、平  
 成二十一年六月六日（土） 十三時～十六時半、百二十周年記念  
 二号館一階二一〇四教室

・明治聖徳記念学会主催、本センター共催 公開シンポジウム  
 「日本の法制度と神道文化」 岡田莊司（神道文化学部教授） 「古  
 代の法制度と神道文化―天皇祭祀に関する不文の律、不文の  
 法」、阪本是丸 「近代の法制度と神道文化」、コメンテーターⅡ  
 牟禮仁（皇學館大学教授）、司会Ⅱ武田秀章（神道文化学部教  
 授）、平成二十一年六月二十日（土） 十三時三〇分～十七時、  
 AMC棟一階常磐松ホール

#### ▽國學院大學院友神職会総会講演

・中山郁 「海外戦没者慰霊にみる靈魂観―東部ニューギニア、ミ  
 クロネシアの事例から―」、平成二十一年十月十九日（月）、若  
 木タワー地下一階〇二会議室

#### ▽「國學院大學院友神職会からの寄付によるCOEプログ

#### ラム後継事業研究者育成奨学資金」

・平成二十一年度採用者  
 武田幸也（國學院大學大学院文学研究科神道学・宗教学専攻博士  
 課程後期）、波形早季子（國學院大學伝統文化リサーチセンター  
 リサーチアシスタント）、船井まどか（國學院大學大学院文学研  
 究科神道学・宗教学専攻博士課程後期）、横山直正（國學院大學  
 大学院文学研究科神道学・宗教学専攻博士課程後期）

#### ▽「國學院大學院友神職会からの寄付による國學院大學法科 大学院奨学資金」

・平成二十一年度採用者  
 二宮千明（國學院大學法科大学院二年）

#### ▽成果公開

##### 〈刊行物〉

・『國學院大學研究開発推進センター研究紀要』第四号、平成二十  
 二年三月  
 ・『靈魂・慰霊・顕彰―死者への記憶装置―』錦正社、平成二十二  
 年三月（「慰霊と追悼」研究会成果報告）

##### 〈ホームページ〉

・COEプログラム後継事業 國學院大學デジタルミュージアム  
 「国学関連人物データベース」、平成二十一年六月公開